2026年度
第1回　NIU 高校生観光まちづくりアワード
募集要項

1. 開催趣旨

　長崎国際大学では、高校生の皆さんが「総合的な探究の時間」などを通して取り組んできた地域に関する探究活動を発表し、さらにその学びを深める機会として、「NIU 高校生観光まちづくりアワード」を開催します。

　地域には、人口減少、地域産業、観光、交通、福祉、教育、環境、文化継承、コミュニティなど、さまざまな課題があります。一方で、地域の未来を考えるために重要なのは、すぐに「解決策」を考えることだけではありません。

「なぜ、この問題が起きているのか」「その背景には何があるのか」「地域で暮らす人々はどのように考えているのか」と問い続け、現地での調査や人との対話を通して、課題の本質に近づいていくことが探究の第一歩です。

　本コンテストでは、経済効果や社会的インパクトの大きさだけではなく、地域を丁寧に見つめ、問いを深め、これからも継続して探究していく可能性のある研究を積極的に評価します。高校で始まった一つの「問い」が、大学での研究や地域の未来につながっていくことを期待しています。

2. 大会概要

- 名称：2026年度　第1回 NIU 高校生観光まちづくりアワード
- 主催：長崎国際大学国際観光学科
- 後援（予定）：長崎県教育庁
- 本選発表会（応募者の探究の取り組みの中から選出）
  日時：2027年1月23日（土）午後
  会場：長崎国際大学
- 参加対象：高校1，2 年生で、個人またはグループ（5名まで）での参加
  ①学校単位の申し込み（学校からの複数クループの参加が可能です。）
  　※学校、学年単位での応募は不可
  ②任意の生徒グループの申し込み（学校の枠を超えた参加が可能です。）

3. 応募について

応募された探究の中から選考を行い、選考通過者による成果発表を長崎国際大学で実施します。

●応募から発表までの流れ（予定）

高校での探究活動 ➡長崎国際大学のウェブサイトから応募	12月13日（日） 提出締切
応募内容の選考 ➡本選出場者決定（長崎国際大学 HP 上で発表）	12月24日（木）
長崎国際大学で成果発表 ・発表形式：プレゼンテーションによる口頭発表を基本とします。（目安：発表8分、質疑応答5分） ※PowerPoint のスライドによる。 ・大学教員・地域関係者等で構成される審査員からの質疑・フィードバック	2027年 1月23日（土）

●テーマ：観光まちづくりを中心とした諸探究活動

地域における観光まちづくりを対象として、高校で取り組んでいる、または取り組んだ探究活動を募集します。
本コンテストでは、単なる地域紹介ではなく、地域に対して自分たちなりの「問い」を設定し、調査・分析・考察を行っている探究活動を対象とします。

＜テーマ例＞
人口減少・若者の地域定着、観光・交流人口・関係人口、地域産業・農林水産業・商業、交通・公共交通、環境・自然保護・生物多様性、防災・減災、医療・福祉、子育て・教育、地域コミュニティ、空き家・まちづくり、地域文化・歴史・伝統の継承、スポーツを活用した地域づくり、多文化共生・国際交流、地域におけるデジタル技術の活用、その他地域の課題や可能性に関するテーマ

● 応募方法

・応募期間：11月11日（水）～12月13日（日）
・応募に必要な書類（所定の申込書に記入してください。）
　①参加申込書　②探究概要書提出
・提出先：E メール添付にて提出　（提出先アドレス：niukanko@st.niu.ac.jp）
　＜ファイル提出時の注意事項＞
　　・添付ファイルは PDF に変換して送付ください。
　　・提出時のPDFファイル名は、下記の名称に統一してください。
　　【チーム名】参加申込書 【チーム名】探究概要書
　　・概要書はカラーでも OK です。
・探究概要書に記載する内容
　探究概要書では、次の内容について記載してください。
　① 探究テーマ・課題
　② 課題設定の意図（探求をはじめたきっかけ、探究の問い、対象とする地域）
　③ 課題解決への取り組み（調査・研究方法・調査の実態）
　④ 整理・分析・考察（調査によって分かったこと）
　⑤ まとめ（地域社会に還元できそうな提案やアイデア、今後の展望や課題。

4. 審査・表彰

●審査基準（評価シート案）

観点	評価規準	評定	評定合計
1．課題設定の意図（探究をはじめたきっかけ・探究の問い・対象とする地域など）	（1）地域の現状や自分たちの体験・関心から、探究を始めたきっかけを具体的に示している。【動機の妥当性】	3・2・1・0	点
	（2）単なる紹介ではなく、観光・まちづくりに関わる自分たちなりの「問い」を明確に設定している（調べればすぐ答えが出る問いではなく、探究に値する問いになっている）。【独自の「問い」の設定】	3・2・1・0	
2．課題解決への取り組み（調査・研究方法、調査の実際）	（1）問いの解決に適した調査・研究方法（文献・統計、アンケート、インタビュー、フィールドワーク等）を選び、選んだ理由を説明している。【調査方法の適切さ】	3・2・1・0	点
	（2）現地調査や関係者（住民・事業者・行政等）への聞き取りなどを通して、自ら一次情報を得ようとしている。【一次情報の収集】	3・2・1・0	

3. 整理・分析・考察 （調査によってわかったこと・考察）	（1）収集した情報やデータを、図表などを用いて目的に応じて分かりやすく整理している。【情報整理の適切性】	3・2・1・0	点
	（2）複数の情報の比較・関連付けや他の事例との比較などにより、根拠に基づいて分析している。【根拠に基づく分析】	3・2・1・0	
	（3）分析結果から問いに対する自分たちなりの答えを導いており、事実と自分たちの解釈・意見を区別して述べている。【問いに対する答えの導出】	3・2・1・0	
4. まとめ （地域・社会に還元できそうな提案やアイデア・今後の展望や課題）	（1）考察を踏まえて、地域・社会に還元できる具体的な提案やアイディアを示している。【提案性】	3・2・1・0	点
	（2）提案が地域の実情（担い手、費用、住民の思いなど）や実現可能性を考慮しており、自分たちならではの独自性がある。【実現可能性】	3・2・1・0	
	（3）探究を振り返り、残された課題や今後の展望、探究を通した自分たちの学びや考えの変化を述べている。【振り返りと今後の展望】	3・2・1・0	

●表彰：審査結果に基づき、優れた探究活動を表彰します。

本コンテストは、高校での探究活動を「発表して終わり」にするのではなく、大学での学びや研究へつなげることを目的としています。優秀な探究活動については、長崎国際大学との継続的な研究発表や今後の入試制度等との接続を予定しています。詳細については別途お知らせします。

5. 参加上の注意点

●本選発表会に際して、本学までの来校は各自お願いいたします。

●本発表会に際しては、報道関係及び本学 HP での公開を予定しております。発表の様子などが放映、掲載されることがあります。

本件についてのお問い合わせは下記まで

長崎国際大学国際観光学科
第１回 NIU 高校生観光まちづくりアワード事務局
niukanko@st.niu.ac.jp（長津、森尾）